国立科学博物館付属自然教育園

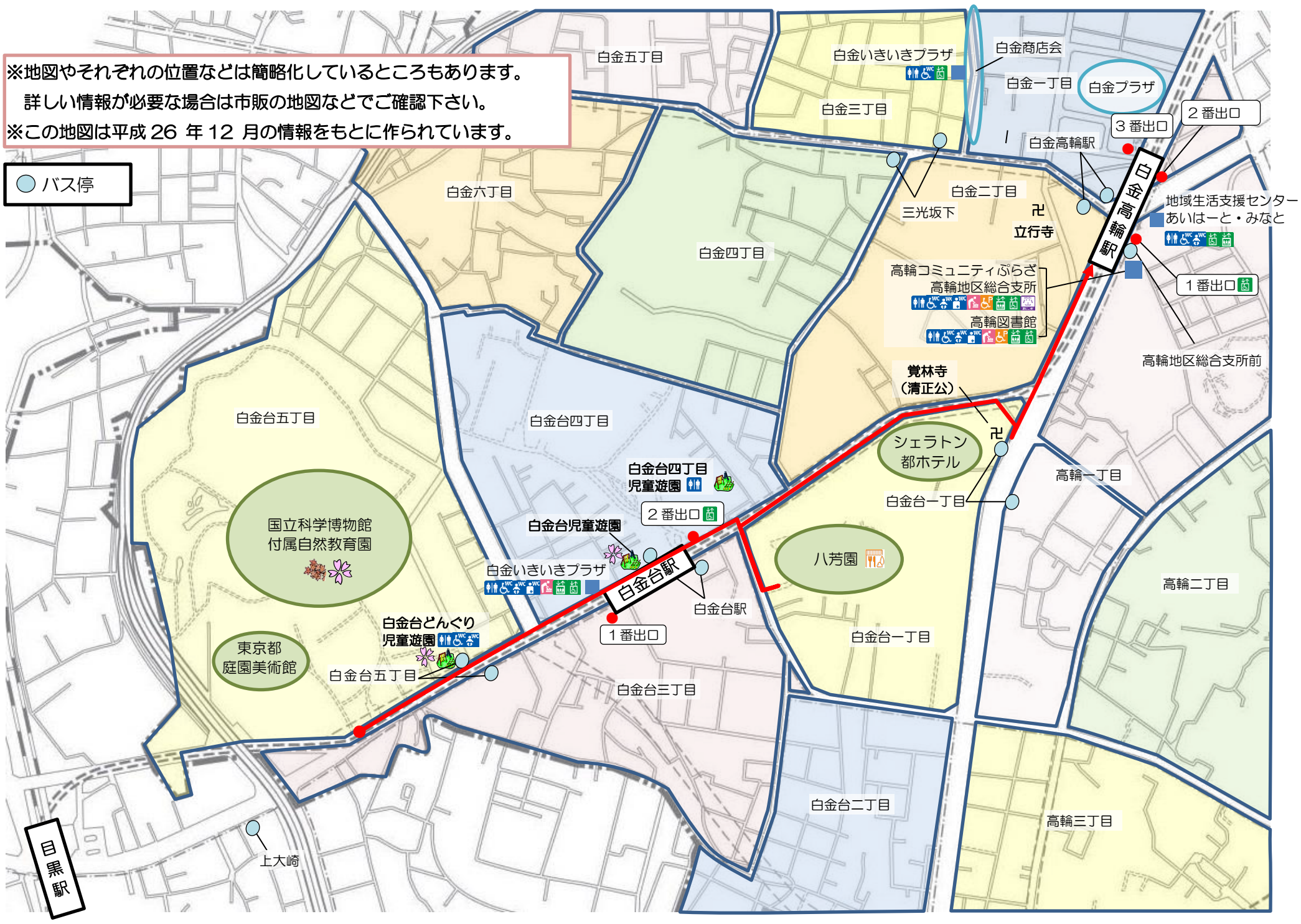
都心とは思えないほど自然があふれており、四季折々のいろいろな景色を楽しむことができます。

八芳園

もともと、徳川将軍の旗本であった大久保彦左衛門の屋敷があった場所で、江戸時代からの自然が残っています。

覚林寺

清正公として親しまれています。５月に行われるお祭りは大勢の人で賑わいます。



目黒通りから桜田通り

公共の施設や公園も多く、休憩をとりながら歩くことができます。歩道の幅も広いので、車いすでも安心です。

東京都庭園美術館

庭園は工事が行われていますが、平成 27 年４月後半より一部公開され始めます。

ゆっくり歩いたり、休んだりして回ると２時間ぐらいです。皆さんのペースに合わせてお散歩を楽しんでください。

コースを考えよう！

日頃から、港区バリアフリータウンマップの活動にご協力いただいている港区バリアフリータウンマップ運営委員の皆さんと一緒に、高輪地区周辺のバリアフリーなスポットを利用しながら、おすすめスポットを巡る、「～白金台周辺～、都会で感じる四季の彩りコース」を考えました。

運営委員の皆さんと意見交換を行いました！

高輪地区でも白金の方が比較的傾斜が少ない。

白金台も坂が多いけど、日吉坂くらいなら歩きやすいと思う。

八芳園の庭園へは一般の人が入れるし、とてもきれい。

清正公の前の横断歩道には音声案内の付いた信号がある。

いきいきプラザを含めたコースがよいのではないか。

白金の氷川神社前の通りは歩道が狭く歩道の真ん中に電柱が立っているので避けた方がよい。

意見交換での内容を地図にまとめてコースを考えました。

コースの確認に行きました！

コース確認の当日は天候に恵まれ、運営委員の皆さんと気持ちよく歩くことができました。

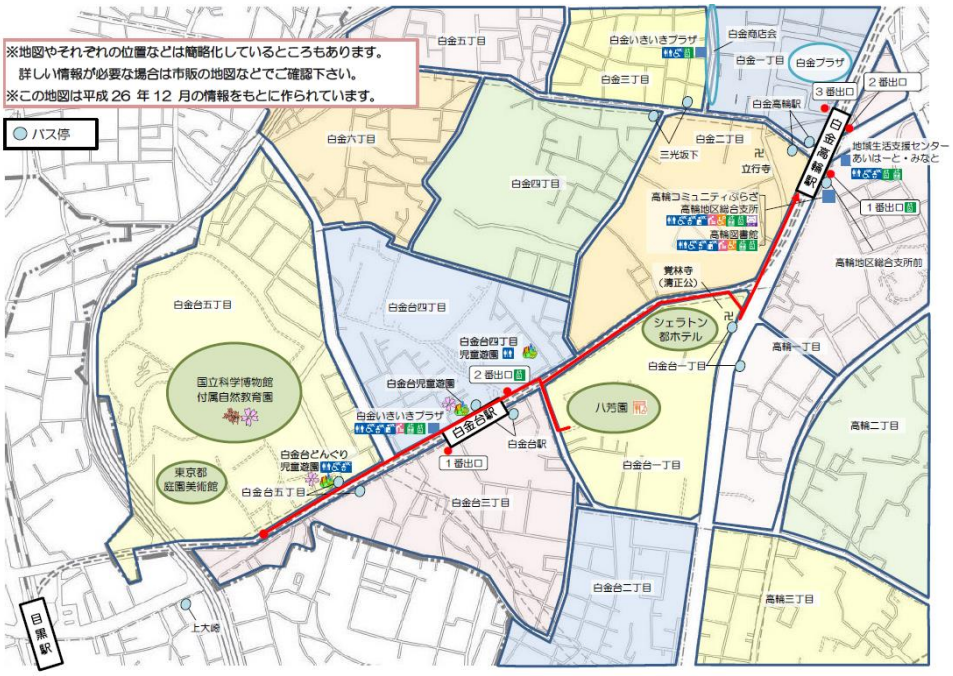
白金台駅を車いすで出る際はエレベーターが２番出口になります。

八芳園はカフェやレストラン、誰でもトイレもあるのでお茶をしたり休憩するのにいいかもしれません。

覚林寺（清正公）はお参りも車いすでできようにスロープが設置されています。

コースを歩いた後皆さんと話し合い、最終的なコースを決めました。

最終的な話し合いで東京都庭園美術館と国立科学博物館付属自然教育園をコースに含めました。どちらも障害者手帳をお持ちの人とその介助者１名は入場無料となっています。



※地図は平成 26 年 12 月の情報をもとに作られています。